

2023年・シーボルト訪長200年記念事業

# シーボルトの 川づくりシンポジウム in 長崎



シーボルトの魚の看板

令和5年

## 9月16日(土)14:00~17:00

### ◆趣旨

平成21年4月に波佐見町で開催された「シーボルトと川づくりシンポジウム」から始まった「シーボルトの川づくりプロジェクト」も15年経ちました。シーボルトは、長崎出島に滞在していた時、主に長崎県内の河川に生息する魚を採取して、標本とし、ヨーロッパに名を広めました。私たちは、その歴史的な事実を理解すると共に、長崎県内河川に棲む魚たちがシーボルトと深い関係を持つことを多くの人達に伝え、継承する必要があると考えました。そして、これからの川づくりが、シーボルトの魚たちとともに、豊かな環境を維持し続けるために何が必要なのか。また、シーボルトの由来の魚たちが棲む長崎県内の河川を豊かにするための活動について皆さんと討論したいと思います。

◆日時：令和5年9月16日(土)14:00~17:00 懇親会(17:30~)

場所：長崎歴史文化博物館(長崎市立山1丁目1-1)

参加対象：どなたでも参加できます。参加無料(申し込み不要)

◆内容：基調講演(島谷幸宏氏・細谷和海氏)、パネルディスカッション

◆主催：長崎よか川交流会

共催：波佐見・緑と水を考える会

後援：長崎市、長崎県土木部河川課

国土交通省長崎河川国道事務所

◆問い合わせ先

長崎よか川交流会事務局:田崎

TEL:090-3320-0807 FAX:0956-85-5764

Mail:tkworld.ck@smile.ocn.ne.jp

# ◆テーマ : シーボルトが世界に紹介した魚は長崎県の魚たちだった

## ～ 2023年・シーボルト訪長から200年 ～

◆目的 : 200年前、鎖国時代に出島に滞在していたシーボルトが、長崎周辺の淡水魚を採取して標本にしヨーロッパに新種として紹介しました。シーボルトと長崎の淡水魚の関係から川づくりを学び、現代の河川環境を取り巻く多くの課題。生物多様性の変化や気象変動による河川環境の激変とどうかかわっていくのかを討論していきます。

シーボルトの魚たちが、これからも生き続けることのできる河川環境はどうあるべきか？集中豪雨による河川の氾濫、護岸の崩壊などの自然災害にどう立ち向かうのか？これからの河川との付き合い方を皆さんとディスカッションしていきたいと思います。また、シーボルト里帰り展の際には、淡水魚の標本を是非、長崎で見たいものです。

◆開催日時 : 令和5年9月16日(土) 14:00～17:00

◆開催場所 : 長崎歴史文化博物館 参加無料(申し込み不要)

### ◆プログラム

- 14:00～14:05 開会～開会あいさつ 兵働 馨(長崎よか川交流会会長)
- 14:10～14:55 基調講演①「シーボルトがヨーロッパに持ち帰った長崎県の淡水魚」  
細谷 和海氏(近畿大学名誉教授)
- 15:00～15:50 基調講演②「都市河川におけるこれからの河川活動とグリーンインフラ」  
島谷 幸宏氏(熊本県立大学 特別教授)
- 16:00～17:00 パネルディスカッション『シーボルトの川づくりから考える』  
コーディネーター 島谷 幸宏氏(熊本県立大学 特別教授)  
パネリスト(予定者) 細谷 和海氏(近畿大学名誉教授)  
中島 淳氏(九州大学総合博物館 協力研究員)

兵働 馨氏(長崎よか川交流会会長)  
田崎 武詞(波佐見・緑と水を考える会事務局長)

17:30～19:30 懇親会

◆主催 : 長崎よか川交流会  
共催 : 波佐見・緑と水を考える会  
協力 :  
後援 : 長崎市  
長崎県土木部河川課  
国土交通省長崎河川国道事務所

### ※アクセス :

JR長崎駅より、桜町方面へ徒歩10分  
「路面電車桜町」下車。徒歩5分。



### ※問合せ先

長崎よか川交流会  
事務局 田崎武詞

〒859-3701

東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷 1765

TEL : 0956-85-2639

携帯 : 090-3320-0807

FAX : 0956-85-5764

E-mail : tkworld.ck@smile.ocn.ne.jp